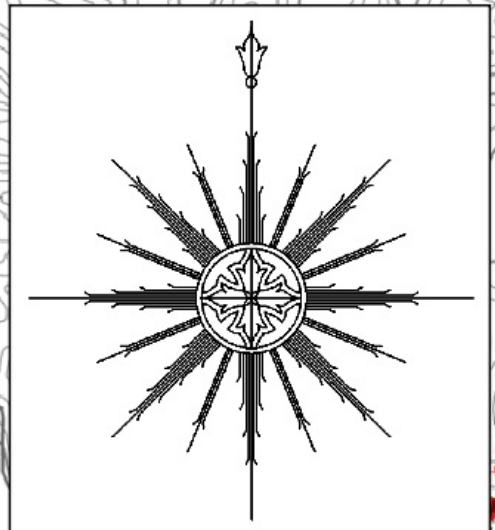
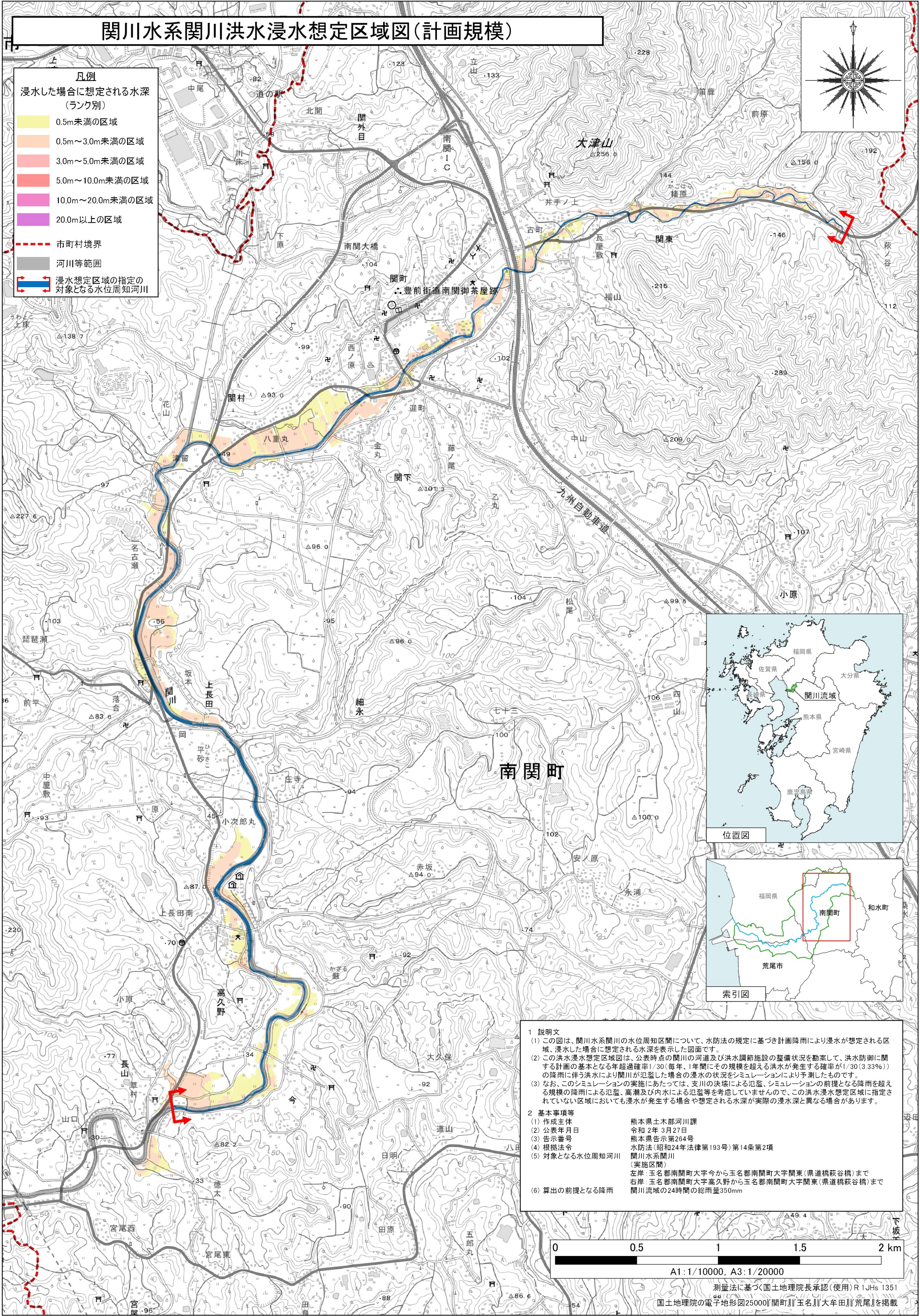


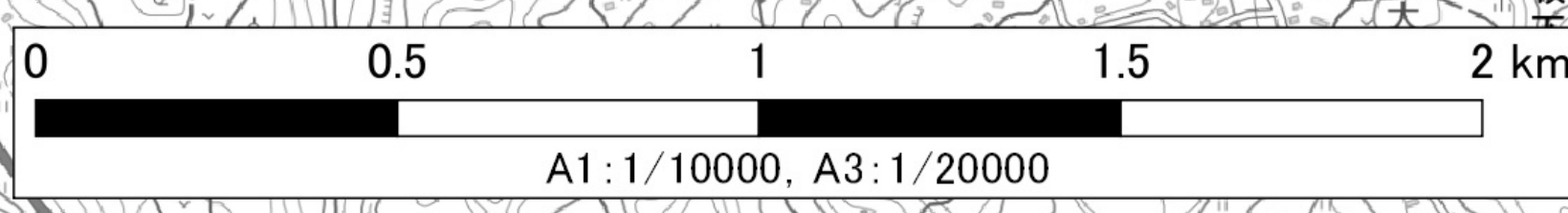
関川水系関川洪水浸水想定区域図(計画規模)



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深
(ランク別)
- 0.5m未満の区域
 - 0.5m～3.0m未満の区域
 - 3.0m～5.0m未満の区域
 - 5.0m～10.0m未満の区域
 - 10.0m～20.0m未満の区域
 - 20.0m以上の区域
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の
対象となる水位周知河川



- 1 説明文
- (1) この図は、関川水系関川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の関川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3.33%))の降雨に伴う洪水により関川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- | | |
|-----------------|--|
| (1) 作成主体 | 熊本県土木部河川課 |
| (2) 公表年月日 | 令和2年3月27日 |
| (3) 告示番号 | 熊本県告示第264号 |
| (4) 根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項 |
| (5) 対象となる水位周知河川 | 関川水系関川
(実施区間)
左岸:玉名郡南関町大字今から玉名郡南関町大字関東(県道橋萩谷橋)まで
右岸:玉名郡南関町大字高久野から玉名郡南関町大字関東(県道橋萩谷橋)まで |
| (6) 算出の前提となる降雨 | 関川流域の24時間の総雨量350mm |



A1:1/10000, A3:1/20000

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R1JHs 1351

国土地理院の電子地形図25000「関町」「玉名」「大牟田」「荒尾」を掲載